

# 一般廃棄物処理基本計画に係る目標の進捗状況について

## 1. 現行計画の概要

仙台市一般廃棄物処理基本計画は、廃棄物処理法第6条第1項に基づき、一般廃棄物の処理に関わる基本的な考え方や方向性について定めるものである。

現行計画は令和3年3月に策定し、本計画の基本的な考え方を踏まえ、4つの基本目標、4つの参考指標を設定している。計画期間は令和12年度までの10年間であり、5年目となる令和7年度に中間見直しを行うこととしている。

### 【本計画の基本的な考え方】

#### “杜の都の資源”を次の世代へ 持続可能な資源循環都市を目指して

限りある資源の大切さが認識され、無駄なく循環的に利活用されることで、杜の都の良好な環境を維持し、住みやすさを感じることができるまちを目指して、市民一人ひとりがものを大切に使い、資源とごみの分別などの3Rに取り組むとともに、安全で安定的な廃棄物処理体制を確保します。

## 2. 基本目標

基本目標	基準値 令和元年度	中間目標 令和7年度	最終目標 令和12年度
①ごみ総量	37.3万トン	6%削減 → 35万トン	12%削減 → 33万トン
②最終処分量	5.2万トン	6%削減 → 4.9万トン	12%削減 → 4.6万トン
③1人1日当たりの 家庭ごみ排出量	463グラム	7%削減 → 430グラム	14%削減 → 400グラム
④家庭ごみに占める 資源物の割合	42.5%	7.5ポイント引き下げ → 35%	12.5ポイント引き下げ → 30%

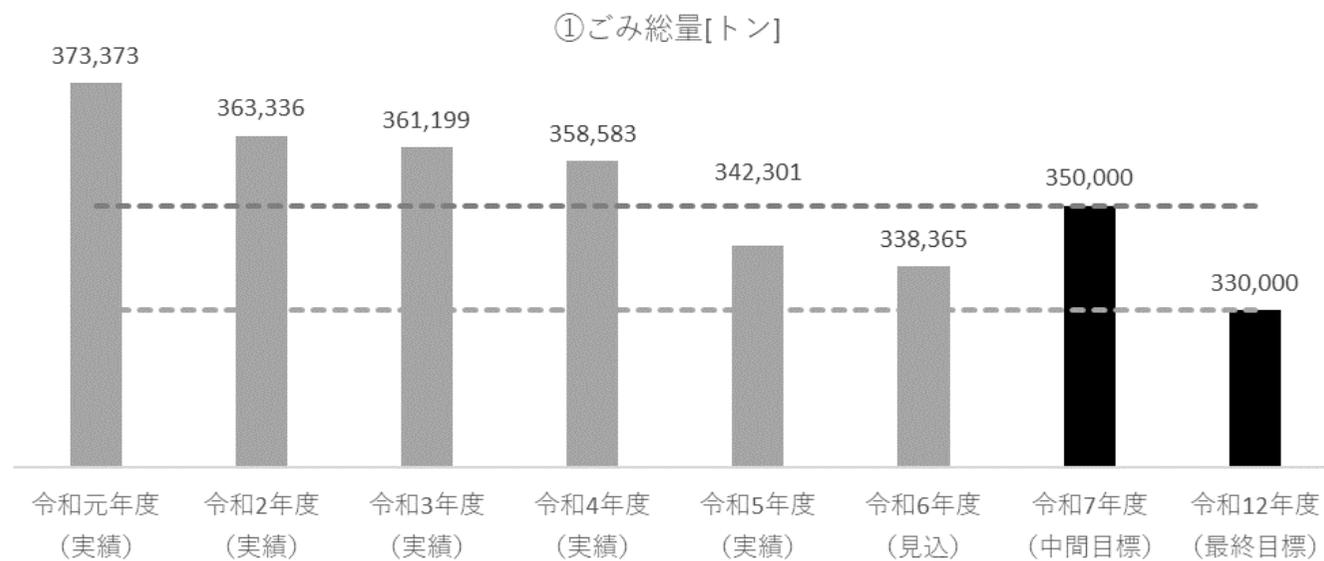
## (1) 進捗状況

### 1) 基本目標「①ごみ総量」、「②最終処分量」、「③1人1日当たりの家庭ごみ排出量」

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度	令和12年度
	(基準値)	(実績)	(実績)	(実績)	(実績)	見込	令和元年度比	中間目標	最終目標
<b>①ごみ総量[トン]</b>	<b>373,373</b>	<b>363,336</b>	<b>361,199</b>	<b>358,583</b>	<b>342,301</b>	<b>338,365</b>	<b>▲9.4%</b>	<b>350,000</b>	<b>330,000</b>
生活ごみ[トン]	234,235	240,647	238,107	232,645	220,998	217,710	▲7.1%	220,000	210,000
家庭ごみ[トン]	184,794	188,759	186,169	181,921	170,526	167,570	▲9.3%	172,300	158,000
缶・びん・ペットボトル等[トン]	20,621	21,906	21,914	21,581	21,084	20,971	1.7%	21,000	22,000
プラスチック資源[トン]	12,616	13,181	13,162	12,860	14,261	14,158	12.2%	12,500	14,000
紙類定期回収[トン]	11,347	11,842	11,806	11,403	10,783	10,637	▲6.3%	10,000	12,000
粗大ごみ等[トン]	4,857	4,959	5,056	4,880	4,344	4,374	▲9.9%	4,200	4,000
事業ごみ[トン]	139,138	122,689	123,092	125,938	121,303	120,655	▲13.3%	130,000	120,000
<b>②最終処分量[トン]</b>	<b>51,662</b>	<b>49,993</b>	<b>47,379</b>	<b>48,637</b>	<b>43,341</b>	<b>42,883</b>	<b>▲17.0%</b>	<b>49,000</b>	<b>46,000</b>
<b>③1人1日当たりの家庭ごみ排出量(グラム)</b>	<b>463</b>	<b>471</b>	<b>465</b>	<b>453</b>	<b>424</b>	<b>419</b>	<b>▲9.5%</b>	<b>430</b>	<b>400</b>
焼却量[トン]	330,679	312,653	313,176	318,573	296,827	293,167	▲11.3%	—	—
推計人口(10月1日現在)[人]	1,090,263	1,097,196	1,097,237	1,099,239	1,097,814	1,096,168	0.5%	1,098,000	1,097,000

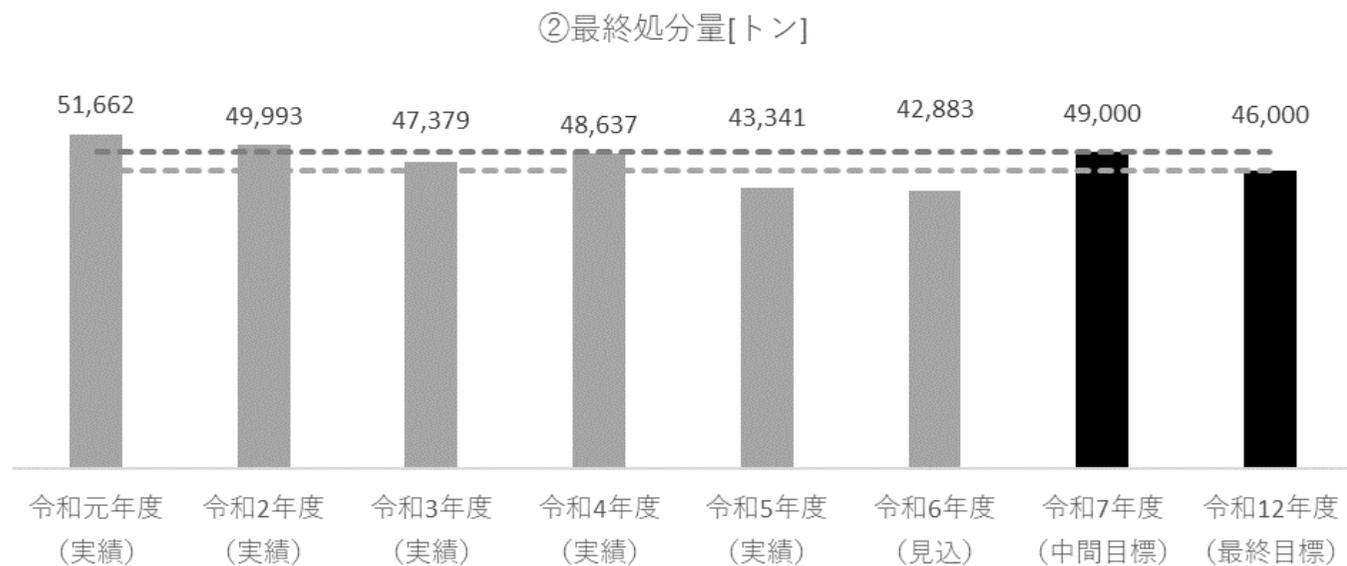
※令和6年度見込について、4～1月は実績値、2～3月は前年度同値として算出。

## ①ごみ総量



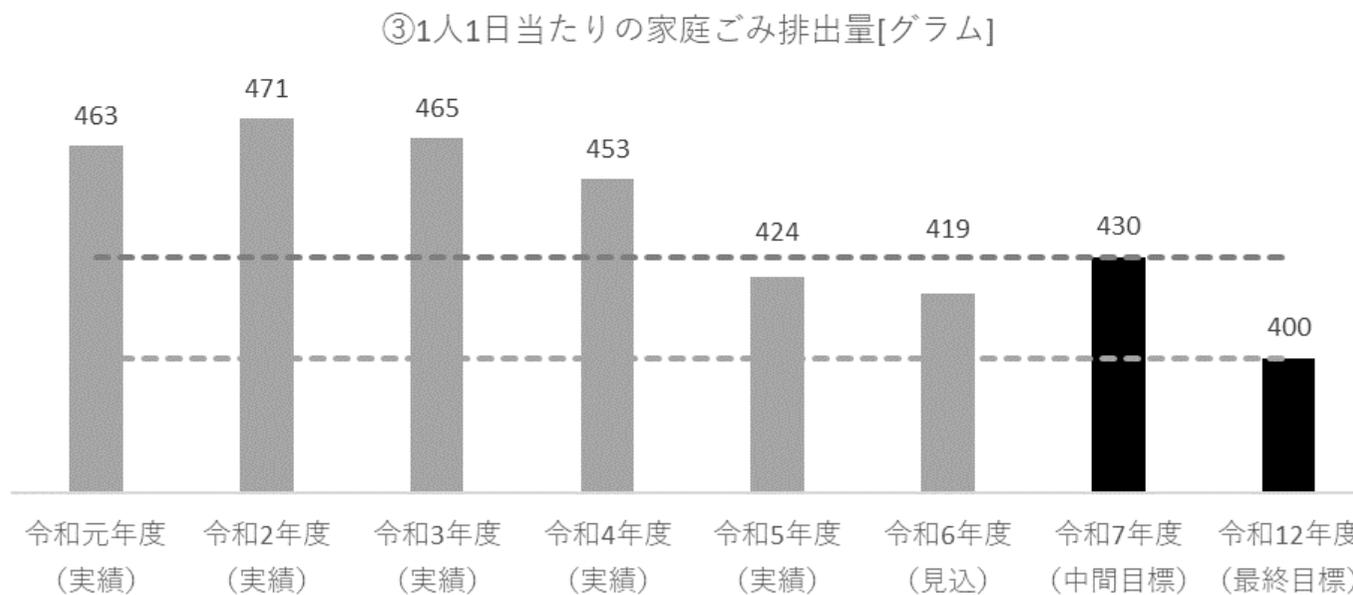
令和6年度見込は338,365トンで、基準値である令和元年度からの5年間で9.4%減となり、中間目標を達成する見込みである。

## ②最終処分量



令和6年度見込は42,883トンで、基準値である令和元年度からの5年間で17.0%減となり、中間目標及び最終目標を達成する見込みである。

### ③ 1人1日当たりの家庭ごみ排出量



令和6年度見込は419グラムで、基準値である令和元年度からの5年間で9.5%減となり、中間目標を達成する見込みである。

## 2) 基本目標「④家庭ごみに占める資源物の割合」

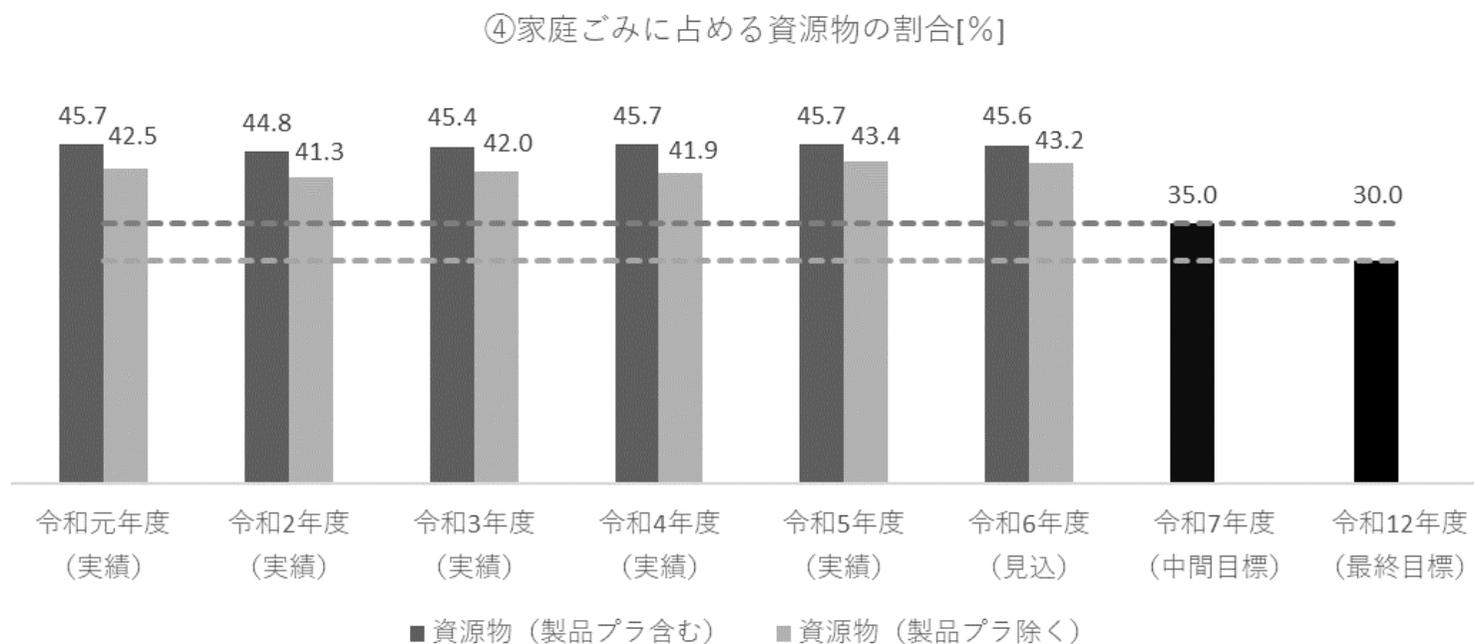
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度	令和12年度	
	(基準値)	(実績)	(実績)	(実績)	(実績)	見込	令和元年度比	中間目標	最終目標	
④資源物[%] (製品プラ含む)	(45.7)	(44.8)	(45.4)	(45.7)	<b>45.7</b>	<b>45.6</b>	<b>▲0.1pt</b>	35.0	30.0	
(製品プラ除く)	<b>42.5</b>	<b>41.3</b>	<b>42.0</b>	<b>41.9</b>	(43.4)	(43.2)	0.7pt			
リサイクル可能な紙類[%]	23.7	22.6	21.3	22.7	21.7	22.7	▲1.0pt	—	—	
プラスチック	容器包装[%]	9.8	10.0	11.0	10.7	9.5	10.9	1.1pt	—	—
	製品[%]	(3.2)	(3.5)	(3.4)	(3.8)	2.3	2.4	▲0.8pt	—	—
布類[%]	7.4	7.4	7.5	7.0	10.7	8.5	1.1pt	—	—	
缶・びん等[%]	1.6	1.3	2.2	1.5	1.5	1.1	▲0.5pt	—	—	
生ごみ[%]	32.5	30.0	35.4	30.7	29.8	30.2	▲2.3pt	—	—	
その他[%]	21.8	25.2	19.2	23.6	24.5	24.2	2.4pt	—	—	

※ 毎月1回、清掃工場において家庭ごみ袋を抽出し開封調査した結果による（数値は年間平均値）

※ 製品プラは令和5年度より資源として回収しているため、「資源物（製品プラ含む）」の令和4年度までの数値は参考値

※令和6年度見込について、4～1月は実績値、2～3月は前年度同値として算出。

## ④家庭ごみに占める資源物の割合



資源物の割合（製品プラスチックを含む）はほぼ横ばいで推移しており、中間目標の35%とは乖離が大きい。

### 3. 参考指標

参考指標	基準値 令和元年度	中間目標 令和7年度	最終目標 令和12年度
①事業ごみ量	13.9万トン	13万トン 7%削減	12万トン 14%削減
②リサイクル率	28.5%	30% 15ポイント引き上げ	32% 3.5ポイント引き上げ
③家庭系食品ロス量	1.8万トン	1.4万トン 22%削減	9千トン 半減
④廃棄物分野の 温室効果ガス排出量	13.7万トン-CO <sub>2</sub>	12万トン-CO <sub>2</sub> 13%削減	10万トン-CO <sub>2</sub> 27%削減

## (1) 進捗状況

1) 参考指標「①事業ごみ量」、「②リサイクル率」、「③家庭系食品ロス量」、「④廃棄物分野の温室効果ガス排出量」

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度	令和12年度
	(基準値)	(実績)	(実績)	(実績)	(実績)	見込	令和元年度比	中間目標	最終目標
ごみ総量[トン] (A)	373,373	363,336	361,199	358,583	342,301	338,365	▲9.4%	350,000	330,000
<b>①事業ごみ量[トン]</b>	<b>139,138</b>	<b>122,689</b>	<b>123,092</b>	<b>125,938</b>	<b>121,303</b>	<b>120,655</b>	<b>▲13.3%</b>	<b>130,000</b>	<b>120,000</b>
<b>②リサイクル率[%] (B+C)/(A+C)</b>	<b>28.5</b>	<b>27.3</b>	<b>27.5</b>	<b>26.8</b>	<b>27.0</b>	—	—	<b>30.0</b>	<b>32.0</b>
資源化総量[トン] (B+C)	131,248	119,608	119,990	115,113	110,613	—	—	—	—
本市資源化量[トン] (B)	43,517	44,794	44,899	43,781	42,710	42,484	▲2.4%	—	—
民間リサイクル量[トン] (C)	87,731	74,814	75,091	71,332	67,903	—	—	—	—
集団資源回収実施団体数[団体]	1,314	1,246	1,238	1,219	1,193	—	—	—	—
<b>③家庭系食品ロス量[トン]</b>	<b>17,740</b>	—	<b>11,356</b>	<b>12,916</b>	<b>12,107</b>	<b>12,065</b>	<b>▲32.0%</b>	<b>14,000</b>	<b>9,000</b>
<b>④廃棄物分野の温室効果ガス排出量[トン-CO<sub>2</sub>]</b>	<b>116,328</b>	<b>119,486</b>	<b>121,873</b>	<b>119,695</b>	<b>110,462</b>	<b>110,027</b>	<b>▲5.4%</b>	<b>120,000</b>	<b>100,000</b>

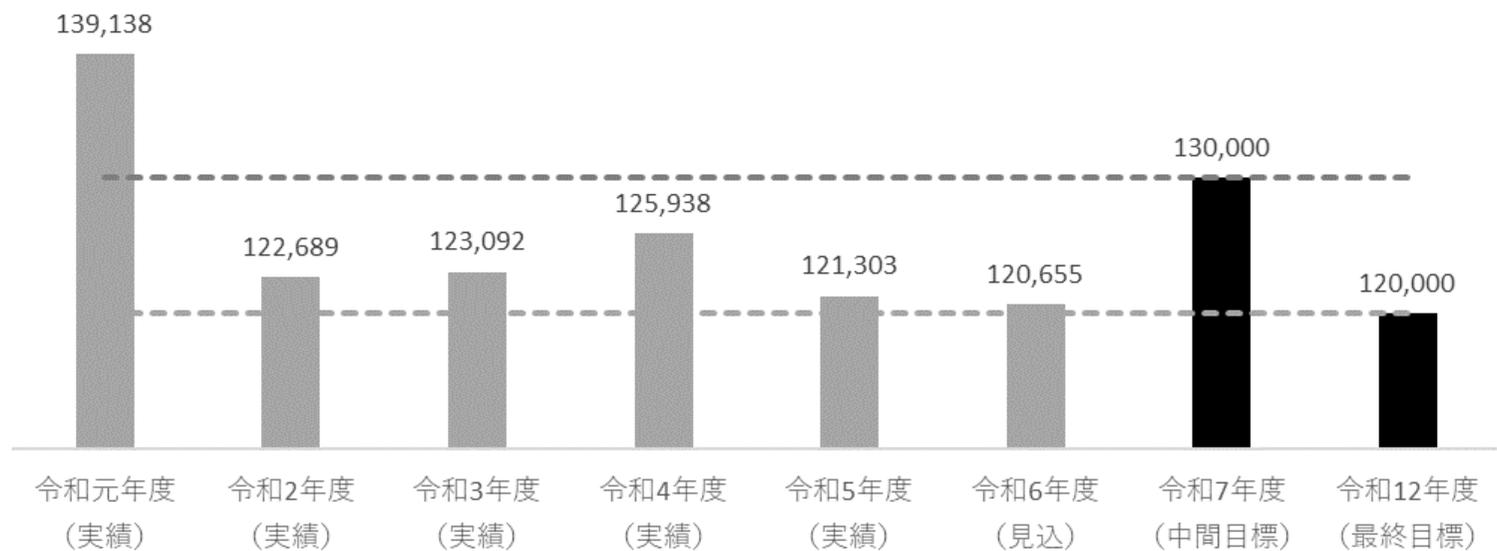
※令和6年度見込について、4～1月は実績値、2～3月は前年度同値として算出。

※本市資源化量とは、紙類やプラスチック資源等の定日収集等による資源化量である。

※民間リサイクル量とは、集団資源回収実施団体や事業用大規模建築物の所有者等からの報告等に基づき、本市が把握しているリサイクル量である。

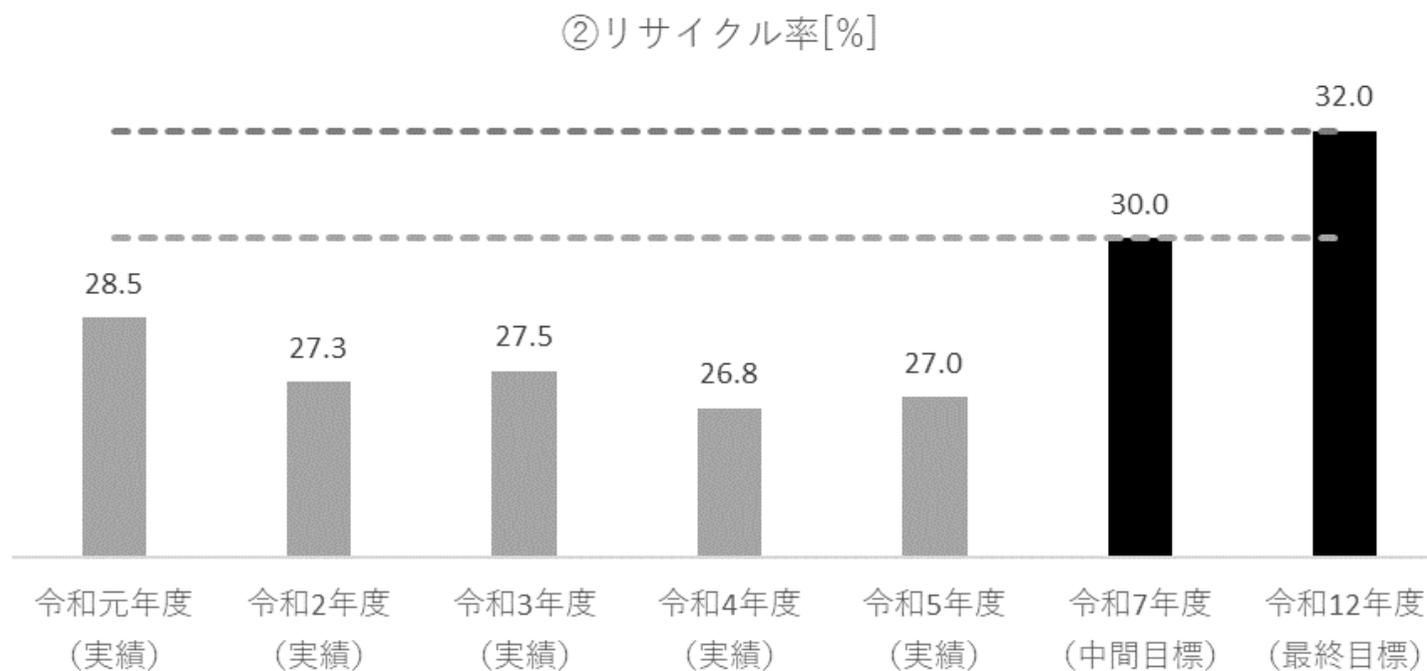
## ①事業ごみ量

①事業ごみ量[トン]



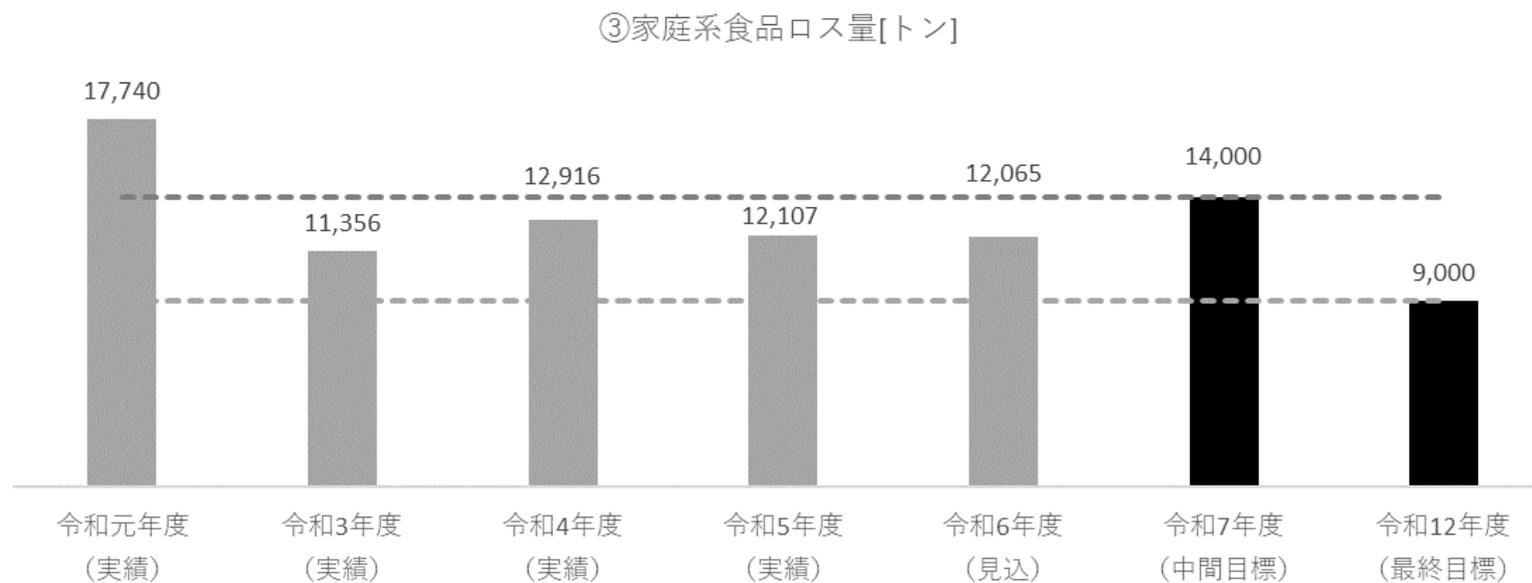
令和6年度見込は120,655トンで、基準値である令和元年度からの5年間で13.3%減となり、中間目標を達成する見込みである。

## ②リサイクル率



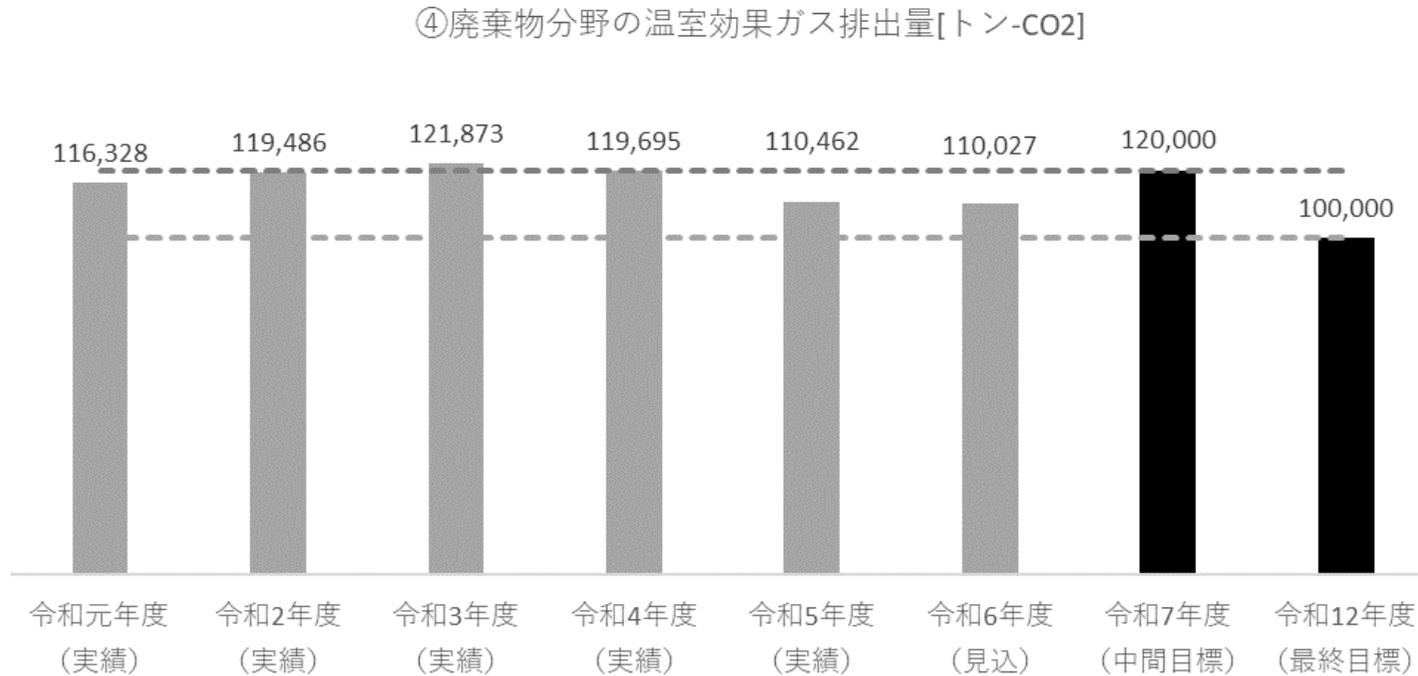
令和5年度実績は27.0%で、基準値である令和元年度からの4年間で1.5pt減となっており、中間目標年度の令和7年度までに3pt増加する必要がある。

### ③家庭系食品ロス量



令和6年度見込は12,065トンで、基準値である令和元年度からの5年間で32.0%減となり、中間目標を達成する見込みである。

## ④廃棄物分野の温室効果ガス排出量



令和6年度見込は110,027トン-CO<sub>2</sub>で、基準値である令和元年度からの5年間で5.4%減となり、中間目標を達成する見込みである。